

花山天文台にて「名月と名曲」

溝口悠里（京都大学邦楽サークル観風会）

9月14日に去年に引き続き花山天文台で演奏する機会を頂きまして誠にありがとうございます。去年は生憎の天気で屋内での演奏となり、演奏する我々としましても残念でしたが、今年は名月の下で名曲を拙いながらも演奏することができました。このような貴重な演奏機会は、本来であればサークル活動の中核を担う2回生3回生を中心として携わるはずだったのですが、ちょうどその時は11月下旬に行われる定期演奏会（もう終わりましたが）へ向けての合宿中でありましたので、今回は既に一線を退いた4回生以上のみでの参加となってしまいました。おかげで、といっっては少々おかしいですが、私個人としましては久しぶりに同期や先輩の方々と演奏することができ、懐かしくいい思い出となりました。肝心の演奏の出来は秋の夜空に照る月に圧倒されてしまいました。箏、三絃、尺八の音色が少しでも名月観賞の調味料として役に立てていれば幸いです。

末筆ではありますが、演奏の際にあらゆる便宜を図って頂いた黒河宏企先生をはじめ、NPO法人花山星空ネットワークの皆様やボランティアの方々に、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

